

JOURNAL OF HYDROSCIENCE AND HYDRAULIC ENGINEERING

論文投稿要項（推薦投稿）

1. 論文集の目的および募集論文の分野

国際交流はあらゆる分野で活発となり、海外における日本に対する評価並びに期待も高まりつつあります。国際会議および外国雑誌等における水工学分野の会員の活躍もみられますが、これも現在の日本における水工学分野の学術水準の高さと幅広い活動を考えますと未だ一部にとどまっている段階であろうかと思われます。このため、日本における水工学の成果を広く国際的に周知させる一方、日本人による編集を行うことにより土木学会の国際的活動を強化し、国際的な学術研究活動の中心の1つを日本に建設することが本論文集の刊行の目的であります。

本論文集が対象とする分野は、水理委員会が関係する水理学、水文学、河川工学、発電工学、衛生工学、海岸工学を含みます。編集者としては、さらに今後発展するであろう新しい分野の論文も積極的に取り上げたいと思っております。

HYDROSCIENCEは、こうした幅広い分野にまたがって、主として基本理論を取り扱う論文を意味しております。また、一方、HYDRAULIC ENGINEERINGは、上述の各分野における応用面に力点を置いて論文を歓迎する意味から冠されたものです。このように本論文は基礎と応用とが相俟って発展することが望まれます。

投稿原稿は土木学会論文集、水工学論文集に既に和文で投稿され評価をうけたものを歓迎し、その他に未発表論文も受付けております。

2. 原稿提出先：〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内

(社)土木学会 水工学委員会 水工学英文論文集編集小委員会宛

3. 発刊は、年2回（5月、11月）で、投稿論文は随時受付いたしております。

4. 投稿原稿の作成方法

- (1) 和文にて発表の論文は、和文の論文名、発表誌、巻、号、年を別紙に明記し、応募論文との関係を簡単に述べて下さい。
- (2) 150語以内のSYNOPSISを文頭に付けて下さい。
- (3) A4版用紙に英文でダブルスペースでタイプまたはワープロ印字してください。図表を含め、40枚以内を原則とします。
- (4) 図表は、この段階では査読に支障のない程度の仕上がりで結構です。
- (5) 原稿の提出部数は、4部とします（総て複写で結構です）。

5. 査読：投稿原稿に対して編集委員会は査読を行い，登載の可否を決定いたします。
査読の結果，委員会は内容および英文の修正を求めることがあります。
6. 最終原稿の作成
 - (1) 査読終了後登載可と決定した論文には，印刷用版下原稿の作成を依頼します。
 - (2) 提出された原稿は，そのままオフセット印刷します。
7. 著者負担金：刷上り 1 ページ（シングルスペースで印字した最終原稿 1 ページ）当たり 2, 0 0 0 円とします（発刊後に当方より請求書を送付いたします）。
8. 査読期間は一応 2 ヶ月といたします（状況によって若干延びる場合があります）。
9. 投稿原稿の作成の時点から，同封「印刷原稿作成見本」に準じて論文の構成をお願いいたします。

以 上